

日 本 史

(問 題)

2011年度

〈H23053312〉

注 意 事 項

1. 問題冊子および記述解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2～7ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. 受験番号および氏名は、試験が開始してから、記述解答用紙の所定欄（2か所）には受験番号と氏名を、マーク解答用紙の所定欄には氏名のみを正確に丁寧に記入すること。
受験番号は正確に丁寧に記入すること。読みづらい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5. マーク欄ははっきり記入すること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようよく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

マークする時	● 良い	● 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	● 悪い	○ 悪い

6. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

I 次の文を読み、後の問に答えなさい。

本州の中央を境とし、日本列島を大きく二つに分けて考察することにより見えてくる歴史がある。

縄文時代、その遺跡・遺物は日本列島に広く分布するが、**A** から東北にかけて、大規模な遺跡があり、遺物も深鉢の土器など豪壮なものが多い。これに対して、九州など西の地方から出土される縄文土器は精緻ではあるが、概して小さく、量的にも多いとは言えない。逆に、弥生時代になると、九州地方には多くの遺跡がみられるようになり、遺物も大量に出土し、中国大陸や朝鮮半島との交流の跡もみられるようになる。

古墳時代には、ヤマト政権の成長によって、近畿中央部に大規模な古墳がみられるようになり、上毛野と呼ばれた今の群馬県や京都府北部（丹後）、岡山県（吉備）、宮崎県（日向）などにも大規模な墳丘を有する古墳がみられ、中央政権とそれを支える地方豪族の姿が明瞭に見えてくる。

大化改新以降、律令体制が整うにしたがって、東と西の相違は徐々に解消して行くかのように見えるが、西の辺境に勢力を張っていた隼人が8世紀初めの反乱を最後にほぼ服属したのに対して、東国では、奈良時代から平安時代にかけて政府が大規模な平定作戦を行っても完全な安定をみることはなかった。平安時代後期に至って**A** や東北にはそれぞれ強力な武士団が生まれ、中央政府は支配・統制に苦慮するようになる一方、その財力や武力に頼るようになり、やがて源平の争乱を引き起こすことになる。

源頼朝の決起によって鎌倉幕府ができると、社会の実態に即した法制度の整備が進み、承久の乱の後には**B** が作られた。やがて、武士のみならず公家の中にも**A** の裁許を受けるものが現れるようになった。この頃の荘園公領制では、西国から米が年貢として運上され、東国からは馬や布などが献納されるのが一般的であった。

南北朝期から室町後期にかけて、北**A** や東海地域出身の有力な武士が各国の守護となることも多かった。特に上杉氏は鎌倉公方を補佐し、**A** 管領として東国で力を振るった。この頃には、列島の地域区分の呼称も細くなり、西海道と畿内との間に「中国」地方が生まれ、中国探題が設置された。

戦国時代になると、東西の大名間で、その発給文書に明瞭な相違がみられ、小田原を中心にして東国を支配した後北条氏と、東九州を中心に君臨した**C** 氏とでは、家臣に対する処遇、村落や農民に対する支配のあり方、築城方法に大きな相違があったことが指摘されている。やがて、東国を背景に大きな軍勢力を形成した徳川家康は、西国大名を押さえて天下を統一し、安定した社会を生み出したが、そこから経済における金遣い・銀遣いなど東と西における新たな特色が形成されることとなった。

〔問〕

- 1 空欄Aに入る2字の漢字を記述解答用紙に記入しなさい。
- 2 下線aについて。この時代の生活と文化を解説した文として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

あ 地球が温暖化し、日本列島は照葉樹林で覆われ、人々はシイの実などの採集によって生活することができた。
い 縄文土器は、高温で焼かれたため、丈夫で大型化し、また様々な装飾を付することが可能となった。
う 神津島産の黒曜石は、伊豆半島と島嶼部に分布するが、東京湾岸で使用されることはなかった。
え この時代の人々は丸木舟を使用していたので、外洋航海をすることはなかった。
お この時代の葬法としては、被葬者の体を強く折り曲げる屈葬が一般的であった。
- 3 下線bについて。この時代には、水田耕作が本格的に行われるようになり、それを基盤として文化が開花したといえる。次の遺跡のうち、水田跡・水田関連施設が発見されていることにより、著名になったものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

あ 上野原遺跡（鹿児島県） い 菜畑遺跡（佐賀県） う 泉福寺洞穴遺跡（長崎県）
え 板付遺跡（福岡県） お 早水台遺跡（大分県）
- 4 下線cについて。この地方に存在し、墳丘の長さが360メートルあり、日本列島の古墳の中で第4位の規模を有するものは何か。漢字2字で記述解答用紙に記入しなさい。

5 下線 d について。下記の①～⑤の歴史事象を年代順に正しく並べたものは、あ～おのうちのどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

①紀古佐美を征東大使として大軍を進め、胆沢地方の蝦夷を制圧しようとした。

②坂上田村麻呂が征夷大將軍となり、胆沢城を築いた。

③伊治些麻呂が乱をおこし、多賀城が陥落した。

④徳政論争と呼ばれる政策決定論議がなされ、東北経営についても話し合われた。

⑤雄勝城が築かれ、日本海側の経営に進展を見た。

あ ⑤-②-①-③-④ い ③-⑤-④-①-② う ④-①-②-③-⑤

え ③-②-④-⑤-① お ⑤-③-①-②-④

6 空欄 B について。北条政子の甥によって制定されたこの法令集は何と呼ばれるか。漢字で記述解答用紙に記入しなさい。

7 空欄 C に入る大名は、もともと相模国の出身で、鎌倉時代に西遷御家人として九州に渡った武士である。その名を漢字 2 字で記述解答用紙に記入しなさい。

8 下線 e について。関ヶ原の戦いの際、東軍の武将として活躍し、その功績から広島城の城主となったのは誰か。漢字 4 字で記述解答用紙に記入しなさい。

II 次の A～E は、朝倉家の家訓『朝倉孝景条々』（『朝倉敏景十七箇条』）・『朝倉宗滴話記』からの抜粋である。これらを読み、後の問いに答えなさい。（原文は一部変更され、ルビが入っている。〔 〕内は説明のための挿入である。）

- A 朝倉之國に於て、宿老〔世襲の家老職〕を定む可からず。其身〔家来〕の器用忠節によりて之を申付く可き事。
- B 勝つ可き合戦取る可き城攻等の時、吉日を選び方角を考て、時日を移事甚口惜候。如何に能日〔吉日〕なるるとて、大風に出し、大勢〔大軍〕に独向はば其甲斐有る可からず候。
- C 京都従り四座之猿樂等切々〔何度も〕呼下、見物好まる間敷候。其備を以、國の猿樂之内、器用ならん者を〔京都に〕の上、仕舞〔略式演奏の一つ〕をも習はせられ候はば、末々まで嘉樂為る可き〔楽しめる〕事。
- D 武者は犬ともいへ、畜生ともいへ、勝事が本〔中心〕にて候事。
- E 先年加州湊川を越され、御合戦候時、討捕らるる頸数五百余に候。其内に一向〔非常に〕幼少なる首をは撲び出され、彼〔敵の〕取手〔受取人〕を召寄せられ、直に返遣され候事。

〔問〕

1 文 A と同様の合理的精神は、他の武将の家訓にも見られる。下記の 5 文のうち、この精神に関係しない内容の文を 1 つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

あ 「〔人は〕その道にしたしからむ〔適性〕をみて用べき也。曲れるは輪につくり、直なるは輶にせんに、徒なる人は侍まじき也。たとひわが心にちがふ人なりとも、物によりてかならず用べきか。」（斯波義将）

い 「人の召使い様、其の器量に依り、用所〔任務〕申し付く可きの事。古語に云う、良匠は材を捨てず、上将是士〔部下〕を棄てずと。」（武田信繁）

う 「或夜信玄公宣ふは、渋柿をきりて木練〔甘柿の一種〕をつぐ〔接ぎ木にする〕は、小身成者の、ことわざなり。中身よりうへの侍、殊に國持人は、猶以て渋柿にて、其用所違ふこと多し。」（武田信玄）

え 「我がためのよき人には能々あたり〔接し〕、わろき人にはわろくあたるは、返々くちおしきことにて候。ちくしやういぬ〔畜生犬〕などこそ、よくあたる人には尾迄ふりよろこび、又わろくあたる人には、にげほえなどし候へ。」（北条重時）

お 「万の物何によらず、それぞれの能有り。材木にていはば、松は松の用あり、桧は桧の用あり。其用々に随て用ゆれば、甚重宝になり。松を用ゆべき所へ、桧をつかひ、桧をつかふべき場所へ松を用ゆれば、其能違ひて役にたたず。人の遣ひ様も、猶以同じ理と覚ゆる。」（徳川宗春）

2 文Bからは、別種の合理的精神がうかがわれる。平安時代以降、人びとは中国の宇宙観・哲学観である(A) の影響を受けて成立した陰陽道に影響され、具注曆に依拠して、また季節・日や土地・方角の吉凶を気にして生活した。とくに貴族は、(B) 陰陽師 の指示に従って方違や物忌を行った。その伝統は室町期に再活性化し、今日でも力をもっている。しかし、文Bにあるように戦国武将は、次第に醒めた思考でこの伝統と向き合うようになっていったのである。

上の文の(A) に入る漢字5字と、(B) 陰陽師 の読み仮名(平仮名)とを、記述解答用紙に記入しなさい。

3 文Bの陰陽道と並行して平安時代以降に広がったものに、怨霊思想(御霊信仰)がある。これは、祇園社のように崇りを恐れた祭禊と、政治的理由で怨みをのんで死んでいった人びとの怨霊を鎮魂する社寺建設とに見られる。後者に関わる社寺の組み合わせとしては、①早良親王らを祀る京都の御霊神社、② を祀る北野天満宮、③平将門を祀る神田明神、④北条一族を鎮魂する鎌倉の宝戒寺、⑤後醍醐天皇を鎮魂する京都の 寺、などがある。

上の文の②の に入る氏名、⑤の に入る寺名を、漢字で記述解答用紙にそれぞれ記入しなさい。

4 文Cからは、朝倉氏の合理的な文化政策と、一乗谷に京都の文化が浸透した事実とがうかがわれる。「京都従り」とあるように「四座之猿楽」は当時は京都を拠点にしていたが、もともとは大和を拠点にしていた。「四座之猿楽」がともに本所として奉仕した大和の寺はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

あ 法隆寺 い 東大寺 う 興福寺 え 元興寺 お 薬師寺

5 文Cに関し、京都文化の繁栄、地方への浸透には、有力者による文芸家庇護が重要である。文芸家とその庇護者の組み合わせとして、正しくないのは次のどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

あ 世阿弥——足利義教 い 善阿弥——足利義政 う 雪舟——周防の大内氏
え 桂庵玄樹——薩摩の島津氏 お 狩野永徳——織田信長

6 文Dは、陰謀・奇襲・反則・虚言等で勝とうとする武略にも関わる。これと同じ行動原理は、武田信繁が、「毎遍、虚言す可からざる事[...]但し武略の時は、時宜に依る可きが。 に曰く、実を辟て虚を撃つと。」と表明している。上記 には、ある中国の古典が入る。甲斐武田家は「風林火山」の軍旗にも見られるように、この古典に親しみ合理的思考を学んだ。この兵法書の名を、漢字2字で記述解答用紙に記入しなさい。

7 文Eの主題は、武将の人間味強調にある。「幼少なる首」云々とあるのは、「加州」の国人・坊主・農民の一揆に属する少年たちが隣国朝倉氏の侵略に対する防衛戦に参加していたことを意味する。この「加州」の一揆が20万の人海戦術で倒した守護の氏名を、漢字4字で記述解答用紙に記入しなさい。

8 文Eの「加州」の一揆をも含む宗教集団に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。1つ選び、該当するマーク解答用紙の記号をマークしなさい。

あ 親鸞の御影を祀る京都の本願寺が比叡山衆徒に襲撃され、蓮如は「加州」の吉崎に難を逃れた。
い 蓮如が山科に再建した本願寺は、堺町衆の法華一揆と細川晴元によって焼き打ちされた。
う 山科本願寺を失った門徒は、石山の別院を新拠点とし、寺内町として発展させた。
え 豊臣秀吉は、大坂の本願寺との戦争を和陸で終結させた後、「加州」の一揆を壊滅させた。
お 本願寺を京都に戻した徳川家康は、門徒の内紛を利用して東西の本願寺に二分した。

Ⅲ 次の史料は、ある人物の日記からの抜粋である。これを読み、後の問に答えなさい。

【史料】

① 2月10日

大岡は現に議院門外に於て騎兵群集を馬蹄にかけ血を流しつつあり、一揆の起る責任を取るべしと云ひたれば、 A は事ここに至る已むを得ずとて閣僚に辞意を洩らし、遂に総辞職に決して停会せしものなりと云へり、(中略)
この場合に臨みては A 内閣は辞職の外なき境遇に陥りたるものなり、若し尚ほ辞職せずんば殆んど革命的騒動を起したる事ならんと思はる。

② 2月20日

近来院外の示威運動は固より新聞紙等に吹聴するが如き強大のものには非らざれども漸次に悪化せんとするが故に、是れも一年間放任せば由々しき大事に至るべし、漸次に選挙権を拡張する事は何等異議なき処にして、又他年国情ここに至れば所謂普通選挙も左まで憂ふべきにも非らざれども、階級制度打破と云ふが如き現在の社会組織に向て打撃を試みとする趣旨より納税資格を撤廃すと云ふが如きは実に危険極る次第にて、此の民衆の強要に因り現代組織を破壊する様の勢を作らば実に国家の基礎を危ふするものなれば、寧ろ此際議會を解散して政界の一新を計るの外なきかと思ふと關係に相談せしに、(中略)大要余の意見に一致したり、(後略)

③ 8月20日

山県は今日の騒擾を一方ならず憂慮し居れり、横田が B 内閣は到底久しきを保たざるべし、後継者を如何にするやと問ひたるに、山県は夫れには甚だ困ると云ひ、具体的には云ふ所なし、我党総裁と何か意見の相違あるやと横田云ひたるに、山県は別段相違の点なしと思ふ、然れども C は党派を統率し居れば、自分の様に単独には意見を表示し難き事あるべしと推察して差控る事もあれば双方十分の意見を尽さざる場合もありと思ふ、併し是れは不得已事にて之を練合はする事不可能にあらず(中略)と山県云へりと、(後略)

④ 10月4日

媾和不結果にて不平ありし際に九月五日東京に騒動ありたれば各地に波及して動揺の度を高め、先般協議員会に於ける決定並 D の演説を以て手緩しとか軟化とか云ふが如き他の煽動に駆られて九州より三名の代議士上京せしが原因となりて頻りに大会を促がし、又党の決議を要求する様になりたれども、斯くては国家に不利益にして又我党にも益なければ種々に鎮撫し、結局彼等帰郷して選挙民に対する口実を与ふるの外なきが如し。

[問]

- 1 空欄 A はこの時の首相である。その姓名を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 2 下線 a に関する記述として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
 - あ 前内閣は、陸軍が陸軍大臣の後任を推薦しなかったために総辞職していた。
 - い 空欄 A の人物は、内大臣・侍従長をやめて内閣を組織していた。
 - う 空欄 A の人物は、長州出身の陸軍大将であった。
 - え 空欄 A の人物は、新政党を組織して反対運動に対抗していた。
 - お 空欄 A の人物の辞職後、長州出身の陸軍大将が内閣を組織した。
- 3 下線 b に関する記述として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
 - あ 普通選挙の実現を求める運動は、日清戦争後から取り組まれてきた。
 - い 日露戦争後、普通選挙の法案が衆議院を通過したが、貴族院で否決された。
 - う 普通選挙を求める運動は、第一次世界大戦後に高揚した。
 - え 労働組合は、普通選挙を求める示威運動に参加しなかった。
 - お 吉野作造・石橋湛山らは、普通選挙を求める運動を支持した。
- 4 下線 c に関する記述として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
 - あ この内閣は、有権者の資格を直接国税 3 円以上の者としていた。
 - い この内閣は、選挙法を改正して、大選挙区制を導入していた。
 - う この内閣は、衆議院を解散して、総選挙を実施した。
 - え この内閣の与党は、総選挙で圧勝した。
 - お 普通選挙を求める運動は、総選挙後、一時後退した。
- 5 下線 d と空欄 C は同一人物である。その姓名を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。

- 6 下線 e に関する記述として正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
- あ この「騒擾」は、海軍高官の汚職事件を契機として起こった。
- い この「騒擾」は、米価の高騰を契機として起こった。
- う この「騒擾」は、藩閥勢力の政権独占に対する怒りから起こった。
- え この「騒擾」は、東京から全国に広がった。
- お この「騒擾」を鎮圧するため、軍隊が出動した。
- 7 空欄 B に該当する人物は誰か。その姓名を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 8 下線 f に関する記述として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
- あ この「騒動」は、戦争の継続に反対して起こった。
- い この「騒動」では、交番・派出所などが焼き打ちにあった。
- う この「騒動」は、講和条約の調印に反対して起こった。
- え この「騒動」を鎮圧するため、政府は戒厳令を施行した。
- お この「騒動」は、国民大会の開催を機として起こった。
- 9 空欄 D の人物は、この史料の翌年、内閣を組織した。その姓名を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 10 史料③・史料④の文中の「党」の初代党首の姓名を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 11 史料の各記事を時期の早いものから順に並べた組み合わせとして正しいものを下記から1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
- あ ①→③→④→② い ①→④→③→② う ③→④→①→②
- え ④→①→③→② お ④→③→①→②

IV 次の文章を読み、後の問に答えなさい。

日米和親条約は、わが国が最初に外国との間で締結した公式の条約である。わが国は、その後、和親条約に続いて修好通商条約を欧米諸国と結んでいくことによって、当時のいわゆるヨーロッパ国際法の妥当する国際社会に加入することになった。

このような国際社会への加入とともに、わが国は、江戸幕府に代わって発足した新政府のもとで、近隣諸国との関係も再構築していくことになる。まず、日本は清国との間で、最初の対等条約である日清修好条規を結んだが、清国と欧米諸国間の条約に準じた対清関係を望んでいた日本は対等主義を不満とする一方、清国は華夷秩序の維持をはかるなど、両国間の関係は安定しなかった。このような中で、琉球民が台湾に漂着した際、原住民に殺害される事件が発生し、日本の台湾出兵にまで発展した。その後、第三国の調停もあり、日清互換条約が締結されて事件は解決した。この事件は琉球処分を促進する契機となり、日本政府は、琉球藩を廃止するとともに沖縄県を設置した。

その後、沖縄は日米関係の影響を大きく受けることになる。太平洋戦争において、日本の敗色が濃くなるとともに、アメリカ軍が1945年4月に沖縄本島に上陸し、多くの犠牲者が出た。敗戦後もアメリカによる占領は続き、沖縄はアメリカの軍政下におかれた。

そして、サンフランシスコ平和条約により連合国による日本占領は終了したが、依然として沖縄はアメリカの施政権下におかれた。その後、ベトナム戦争の本格化とともに、基地の多い沖縄に大きな負担がかかるようになり、祖国復帰運動が高まっていった。1969年の日米首脳の会談で沖縄の返還について基本的合意に達し、沖縄返還協定が調印され、沖縄の施政権が日本に返還された。しかし、アメリカの基地使用権は認められたため、現在でも沖縄の負担軽減は重要な課題として残されている。

[問]

- 1 下線 a について。日本が1858年に修好通商条約を結んだ国のうち、和親条約を締結していない国はどこか。その国を1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
あ イギリス い フランス う オランダ え ロシア お アメリカ
- 2 下線 b について。現在の国際法を当時何と呼んでいたか。その名を記述解答用紙に漢字4字で記入しなさい。
- 3 下線 c について。日本が国際社会に加入した際各国と結んだ条約は不平等条約であったため、条約改正交渉を行っていくことになる。当時の日本の状況について、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
あ 日本は、各国との修好通商条約を通じて、自由貿易を基調とする世界の市場に組み込まれることになった。
い 当時、欧米諸国と対等な地位をえるためには西歐式の法制度を有していることが条件とされていたため、日本は西歐式の諸法典の編纂を行った。
う 諸法典の編纂にあたっては、とくに貿易と関係する民法や商法の編纂を急いだが、裁判手続に関する訴訟法の公布・施行は20世紀に入ってからであった。
え 井上馨外相のもとで、条約改正交渉のために、生活様式までも欧米を模倣する欧化政策がとられたが、政府内外の強い反発により交渉の中止をせざるをえなくなった。
お 日本が漸く条約上列国と対等の立場を認められたのは、日露戦争の講和条約調印から5年以上たった後であった。
- 4 下線 d について。対等主義に不満であった日本が漸く日清修好条規を批准した年（西暦）を記述解答用紙に記入しなさい。
- 5 下線 e について。日清間の調停に入った国は、下記のうちどこの国か。その国を1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
あ イギリス い ロシア う フランス え カナダ お アメリカ
- 6 下線 f について。琉球王国の最後の王は誰か。漢字2字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 7 下線 g について。太平洋戦争・沖縄戦終了50周年を機に、沖縄戦の全戦没者の追悼の意を表すために全戦没者の名を刻印したモニュメントを何というか。その名を記述解答用紙に記入しなさい。
- 8 下線 h について。占領終了後も引き続きアメリカ軍の日本駐留が必要と考えられたため、日米安全保障条約にもとづき、1952年に基地提供と駐留費用の分担などに関して締結された日米間の約束は何か。漢字6字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 9 下線 i について。サンフランシスコ平和条約第3条によれば、沖縄は国際連合憲章上のある制度のもとに置かれる予定であった。この制度を何というか。漢字4字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 10 下線 j について。当時の日米首脳を組み合わせとして正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
あ 池田勇人 — ジョンソン い 岸 信介 — ニクソン う 岸 信介 — ジョンソン
え 佐藤栄作 — ニクソン お 池田勇人 — ニクソン
- 11 下線 k について。沖縄の日本復帰の年（西暦）を記述解答用紙に記入しなさい。

[以下余白]

日 本 史

記述解答用紙

注 意

- (1) 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。
- (2) 解答は黒鉛筆（HB）またはシャープペンシル（HB）を使用のこと。

〈2011 H23053312〉

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

（注意） 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。

〈2011 H23053312〉

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

（注意） 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。

採 点 欄

（この欄に書き入れてはならない）

I

1		4		古墳
6		7		氏
8				

II

2(A)		2(B)		
3②		3⑤		寺
6				

III

1		5		
7				
10				

IV

2		4		
6				
8				
11				

I

1		問 1, 4
2		問 6, 7
3		問 8

II

4		問 2(A), 2(B)
5		問 3②, 3⑤
6		問 6, 7

III

7		問 1, 5
8		問 7, 9
9		問 10

IV

10		問 2, 4
11		問 6, 7
12		問 8, 9
13		問 11